

件名	令和4年度 第1回 福井市障がい者自立支援協議会 こども部会 報告書		
日時	令和4年5月26日(木)10:30~12:00	会場	福井県こども療育センター会議室
協議事項	(1) 昨年度の主な取組内容の確認と今年度の活動方針(案)について (2) こども部会年間予定		
協議結果	<p>■協議事項</p> <p>(1) 昨年度の主な取組内容の確認と今年度の活動方針(案)について</p> <p>① 新生児スクリーニング検査時における保護者支援について</p> <p>○「聴覚障害があるとわかってから医療や福祉に繋がるまでの流れについて、検査のフロー再確認のため説明(資料2)</p> <p>〔意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疑いの段階から結果が出るまでの保護者支援はどこが担うのか。 <p>⇒(事務局)保護者の相談窓口としては健康管理センターが担っている。庁内での会議の場で、「グレーゾーンとなったときに安心して相談できる場所があるといい」といった意見が部会から出た事や、音頭を取って行く必要性の提起をしていきたい。</p> <p>② 障がい児通所支援事業所連絡協議会(仮称)の設立について</p> <p>○昨年度第4回での検討課題に対し、障がい福祉課としてアンケートをWEBで市内事業所に行った。(資料3・4)</p> <p>⇒アンケートのなかで「横のつながりが欲しい」といった意見もあり、(通所支援事業所の)児発管の集まり(仮称)を作らないといけなく考えている。横の繋がりを作るところから課題が見つかり、こども部会に上がってくることも考えられる。別途顔の見える児発管の話し合いの場を設け、重要な話し合いをする場として、障がい福祉課との連携を図っていきたい。</p> <p>〔方向性〕既存の障がい児通所支援事業所連絡会との協議を行い、整理していく。</p> <p>③ 就学時の放課後等デイサービス利用について</p> <p>〔事務局〕年度末までに、部会として手引書を作成していきたい。(資料5)</p> <p>年長児の就学に向けた放デイ利用についての実態調査についても年度内に実施したい。</p> <p>〔意見〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談に来る時期が早まっている。本当に必要な人が使えない状況もあり得るのかと思うと心配。 ・放デイの目的が預かりになっていないか。就学時に児童館を考えるのと同様に、放デイを考えたら、年中から動こうとするのは当たり前。預かりなら、日中一時支援を使うべきでは。 ・児童館等に行けるようになるための支援は誰が担うのか。 <p>⇒児発の支援部分と児童館の受け入れによる。児童館は障害があるから受け入れないわけではない。11月頃が受け入れ予約開始時期だと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所でできることは、相談支援専門員につなぐことだと思っている。相談支援専門員をつけて 		

	<p>から話をしていこうと伝えていくことが大切。相談支援専門員は、適切に見極めていって欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援という立場から、6年間の預かり体制が進むと、本来の放デイの姿も進んで行く。＜子育て支援＞としても協議していってもらえるとありがたい。 ・出口のことは考えていけないといけない。児童館に戻していくことも役割か。児童館への通所に課題があるなら、放デイを使って児童館まで歩いていける支援をしていくことは出来るはず。協力しながら、目的を見定めていけるといい。 <p>〔方向性〕実態調査を行い、その上で必要に応じてワーキンググループを作る。</p> <p>④教育と福祉の連携について</p> <p>〔事務局〕資料1-2に基づいて説明。</p> <p>〔議長〕連携に関する経過報告の実行について確約をとる。</p> <p>⑤強度行動障がいに関する調査依頼について</p> <p>（議長）自立支援協議会の方で、強度行動障がいを持つ方の行き先がなくて困っているという課題提起があり、調査依頼が来た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○どういったサービスが提供できるか ○受け入れてもらうために、どういったことが必要か といった内容。 <p>本会に対しては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童期の療育・教育に関しての取組調査依頼として ① 強度行動障害に繋がらない仕組み（予防的な支援） ② 事業所や教育機関に対しての理解促進の取組 ③ 成人期までを見据えたサービス調整 <p>の調査依頼がなされた。</p> <p>〔方向性〕ワーキンググループを作成する。メンバーは教育・事業所・医療の立場の方に声をかけ、事務局と一緒に考えながら実践していく。</p> <p>➡令和4年度の活動方針については、挙手により、賛成多数で決議された。</p> <p>（2）こども部会年間予定</p> <p>〔事務局〕資料6に基づいて説明</p> <p>〔議長〕質問意見を求める</p> <p>特に意見なく、拍手により、賛成多数で決議された。</p>
次回	令和4年9月1日（木）予定